

『木田金次郎物語』 出版記念紙芝居公演

有島武郎と出会い、「生まれ出づる悩み」 のモデルとなった画家の生涯

2018/1/7 11:11

木田金次郎は、故郷の山や海に向かって、

「色線だ」「感力だ」と、叫び続けた。

~~~~~

有島武郎の小説「生れ出づる悩み」のモデルとなった木田金次郎という洋画家をご存知でしょうか？

若き日の木田は鯨（ニシン）で栄えた生まれ故郷—岩内町で漁師をしていましたが、画家を志して上京するべく有島武郎に会いに行きます。しかし、有島に自分の故郷で地につけて絵を描くことをすすめられ、生涯、その薫陶を胸に、故郷の自然や風景を描き続けました。



木田金次郎と有島武郎

のちに、北海道を代表する

洋画家となったこの人物について、『木田金次郎 山ハ空ヘ モレアガル』（北海道新聞社刊）を著した岩内町出身の齊藤武一さんが、その後の研究成果をもとに、最新作の紙芝居絵本「木田金次郎物語」を出版しました。その出版記念紙芝居公演を開催します！木田と同郷だからこそ話せる貴重な情報満載！ぜひ、ご参加ください。

◎講師プロフィール◎ 齊藤武一（さいとうたけいち）

1953年生まれ。岩内町在住。岩内原発問題研究会代表。保育士として障がい児保育に取り組みながら、泊原発による温排水の影響を調べるために海水温の計測を続けてきた。計測をはじめてから今年で45年目。保育士を引退後、学習塾を経営。最近風力発電の問題や障がい児教育の実践経験についての紙芝居も作成。好評を得ている。



\*\*\*\*\*

◎日時：2022年10月1日（土） 15:00～17:00（開場 14:30）

◎会場：ゆるり庵（小樽市花園5丁目8-4 小樽駅より徒歩21分 TEL：0134-61-1342）

◎参加費：予約2000円 当日2500円 ★お申込み→こくち一ず <https://x.gd/8FGVe>

主催・お問合せ：what's 050-3594-2951（留守電対応） [whats.everything@gmail.com](mailto:whats.everything@gmail.com)

<http://whats-everything.jimdo.com>



10月1日(土)12:30~13:00 小樽都通り商店街にて

**風力発電紙芝居 上演予定！参加費無料！**

詳細決まり次第 HPにてお知らせします。

<http://whats-everything.jimdo.com>



what's

